

# 2022年3月期 第3四半期サマリー

2022年1月28日

株式会社 藤商事



東証JASDAQ上場

証券コード 6257

<b>1. 第3四半期 決算概況</b>	<b>P.2</b>
<b>2. 第3四半期 決算ハイライト</b>	<b>P.4</b>
<b>3. 遊技機事業の状況と今後の見通し</b> <b>パチンコ・パチスロ市場の推移</b>	<b>P.9</b>
<b>4. 2022年3月期 通期連結業績計画</b>	<b>P.13</b>

# 1. 第3四半期 決算概況

# 第3四半期 決算概況



## 販売台数

パチンコ遊技機	46,000台	対前年同期比	+9,400台
パチスロ遊技機	3,100台	対前年同期比	+3,000台

パチンコ遊技機2タイトル、パチスロ遊技機1タイトルを市場投入し、販売台数が増加。  
パチンコ遊技機「Pとある科学の超電磁砲」については第4四半期にかけて継続販売。  
(レールガン)

## 第3四半期業績

**売上高 166億56百万円**

対前年同期比 23億43百万円 16.4%増

**経常損失 24億35百万円**

前年同期は経常損失 24億72百万円

売上高の増加はパチンコ・パチスロ販売台数の増加による。

損益面では主に研究開発費の増加等により、前年同期とほぼ同水準となる。

## 2. 第3四半期 決算ハイライト

# 決算ハイライト① 第3四半期 新規タイトル発売機種



## パチンコ遊技機

藤商事



© 地獄少女プロジェクト/宵伽製作委員会

**P地獄少女 華**  
(2021年10月発売)



© 鎌池和馬/冬川基/アスキー・メディアワークス/PROJECT-RAILGUN  
© 鎌池和馬/冬川基/アスキー・メディアワークス/PROJECT-RAILGUN S  
© 2018 鎌池和馬/冬川基/KADOKAWA/PROJECT-RAILGUN T

**Pとある科学の超電磁砲 (レールガン)**  
(2021年12月発売)

## パチスロ遊技機

藤商事



© 1998「リング」「らせん」製作委員会

**Sリング 運命の秒刻**  
(2021年11月発売)

# 決算ハイライト② 販売台数



(販売台数は百台未満切捨て)

販売台数	2021年3月期 第3四半期累計期間		2022年3月期 第3四半期累計期間		対前年同期比
		構成比		構成比	
パチンコ遊技機	36,600台	100.0%	46,000台	93.7%	+9,400台
パチスロ遊技機	0台	0.0%	3,100台	6.3%	+3,100台
計	36,600台	100.0%	49,100台	100.0%	+12,500台

2021年3月期 第3四半期累計期間	販売台数	2022年3月期 第3四半期累計期間	販売台数
<b>【パチンコ遊技機】</b>		<b>【パチンコ遊技機】</b>	
Pリング 呪いの7日間2	11,900台	P地獄少女 きくりのお祭りLIVE	3,700台
P遠山の金さん2 遠山桜と華の密偵	6,700台	P緋弾のアリア ~緋弾覚醒編~(再販)	2,900台
Pとある魔術の禁書目録(インデックス)	17,000台	P真・暴れん坊将軍 双撃	4,500台
その他	900台	P地獄少女 華	17,700台
		Pとある科学の超電磁砲(レールガン)	2,200台
		その他甘デジなど(「リング」シリーズ他)	14,700台
<b>【パチスロ遊技機】</b>		<b>【パチスロ遊技機】</b>	
(発売機種なし)		Sリング 運命の秒刻	3,100台
合計	36,600台	合計	49,100台

※「Pとある科学の超電磁砲(レールガン)」については第4四半期にかけて継続販売となります。

# 決算ハイライト③ 損益計算書



(単位:百万円)

	2021年3月期 第3四半期		2022年3月期 第3四半期		構成比増減	備 考
	金額	構成比	金額	構成比		
売上高	14,312	100.0%	16,656	100.0%	—	<p>■売上高の増加 販売台数の増加 (対前年同期比 +12,500台)</p> <p>■販管費の増加 主に研究開発費の増加</p>
売上原価	7,752	54.2%	8,780	52.7%	△ 1.4pt	
売上総利益	6,560	45.8%	7,875	47.3%	+ 1.4pt	
販管費	9,126	63.8%	10,400	62.4%	△ 1.3pt	
営業利益	△ 2,566	△ 17.9%	△ 2,524	△ 15.2%	+ 2.8pt	
営業外収益	104	0.7%	99	0.6%	△ 0.1pt	
営業外費用	10	0.1%	10	0.1%	△ 0.0pt	
経常利益	△ 2,472	△ 17.3%	△ 2,435	△ 14.6%	+ 2.7pt	
特別利益	5	—	145	0.9%	+ 0.8pt	
特別損失	30	0.2%	1	0.0%	△ 0.2pt	
税引前四半期純利益	△ 2,497	△ 17.4%	△ 2,291	△ 13.8%	+ 3.7pt	
法人税等	△ 19	△ 0.1%	744	4.5%	+ 4.6pt	
四半期純利益	△ 2,477	△ 17.3%	△ 3,035	△ 18.2%	△ 0.9pt	

# 決算ハイライト④ 貸借対照表



(単位:百万円)

	2021年3月期末		2022年3月期 第3四半期末		金額増減	備考																														
	金額	構成比	金額	構成比																																
<b>流動資産</b>	32,960	64.9%	30,400	66.7%	△2,560	<b>◆流動資産</b>																														
現金及び預金・有価証券	18,787	37.0%	16,747	36.7%	△2,039	現金及び預金の減少																														
商品及び製品	133	0.3%	794	1.7%	+661	売上債権の減少																														
売上債権	8,082	15.9%	3,977	8.7%	△4,105																															
その他	5,957	11.7%	8,880	19.5%	+2,922																															
<b>固定資産</b>	17,834	35.1%	15,180	33.3%	△2,654																															
有形固定資産	8,541	16.8%	8,250	18.1%	△291																															
その他	9,292	18.3%	6,929	15.2%	△2,362																															
<b>資産合計</b>	50,795	100.0%	45,580	100.0%	△5,215																															
<b>流動負債</b>	8,234	16.2%	8,061	17.7%	△172																															
仕入債務	5,130	10.1%	6,481	14.2%	+1,351																															
その他	3,103	6.1%	1,579	3.5%	△1,524																															
<b>固定負債</b>	1,727	3.4%	1,746	3.8%	+19	<b>◆純資産</b>																														
<b>負債合計</b>	9,962	19.6%	9,808	21.5%	△153																															
<b>純資産合計</b>	40,833	80.4%	35,771	78.5%	△5,061																															
<b>負債・純資産合計</b>	50,795	100.0%	45,580	100.0%	△5,215																															
						<table border="0"> <tr> <td></td> <td>前期末</td> <td>当第3四半期末</td> </tr> <tr> <td>現金及び預金</td> <td>18,687</td> <td>16,547</td> </tr> <tr> <td>有価証券</td> <td>100</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>18,787</td> <td>16,747</td> </tr> <tr> <td></td> <td>前期末</td> <td>当第3四半期末</td> </tr> <tr> <td>流動比率</td> <td>400%</td> <td>377%</td> </tr> <tr> <td>当座比率</td> <td>326%</td> <td>257%</td> </tr> <tr> <td></td> <td>前第3四半期</td> <td>当第3四半期</td> </tr> <tr> <td>自己資本比率</td> <td>85.0%</td> <td>78.5%</td> </tr> <tr> <td>(参考)前期末</td> <td>80.4%</td> <td></td> </tr> </table>		前期末	当第3四半期末	現金及び預金	18,687	16,547	有価証券	100	200	計	18,787	16,747		前期末	当第3四半期末	流動比率	400%	377%	当座比率	326%	257%		前第3四半期	当第3四半期	自己資本比率	85.0%	78.5%	(参考)前期末	80.4%	
	前期末	当第3四半期末																																		
現金及び預金	18,687	16,547																																		
有価証券	100	200																																		
計	18,787	16,747																																		
	前期末	当第3四半期末																																		
流動比率	400%	377%																																		
当座比率	326%	257%																																		
	前第3四半期	当第3四半期																																		
自己資本比率	85.0%	78.5%																																		
(参考)前期末	80.4%																																			

### 3. 遊技機事業の状況と今後の見通し

## パチンコ・パチスロ市場の推移

# 遊技機事業の状況と今後の見通し



## パチンコ遊技機

- ①お客様から高評価を得た「Pとある魔術の禁書目録(インデックス)」に続き、「Pとある科学の超電磁砲(レールガン)」を市場投入。  
(販売台数は主に第4四半期以降に計上の見込み)
- ②第4四半期はオリジナルタイトルを発売予定。(P14参照)

## 遊技機事業

## パチスロ遊技機

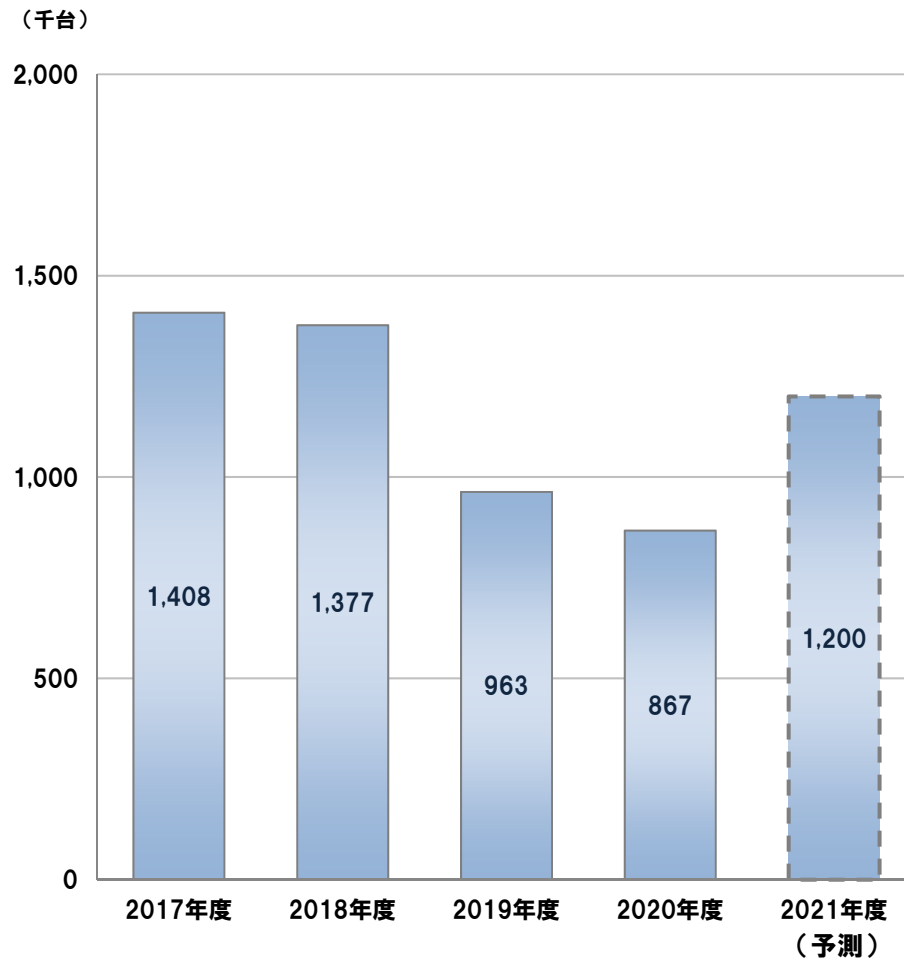
- ①定番シリーズ機種「Sリング 運命の秒刻」を市場投入。
- ②稼働力向上に向けたスペック・ゲーム性のさらなる追求とともに、来期以降の販売タイトルに向けて型式試験の適合機種確保に努める。

新規則機移行後を見据えた「スマートパチンコ」・「スマートパチスロ」の開発推進

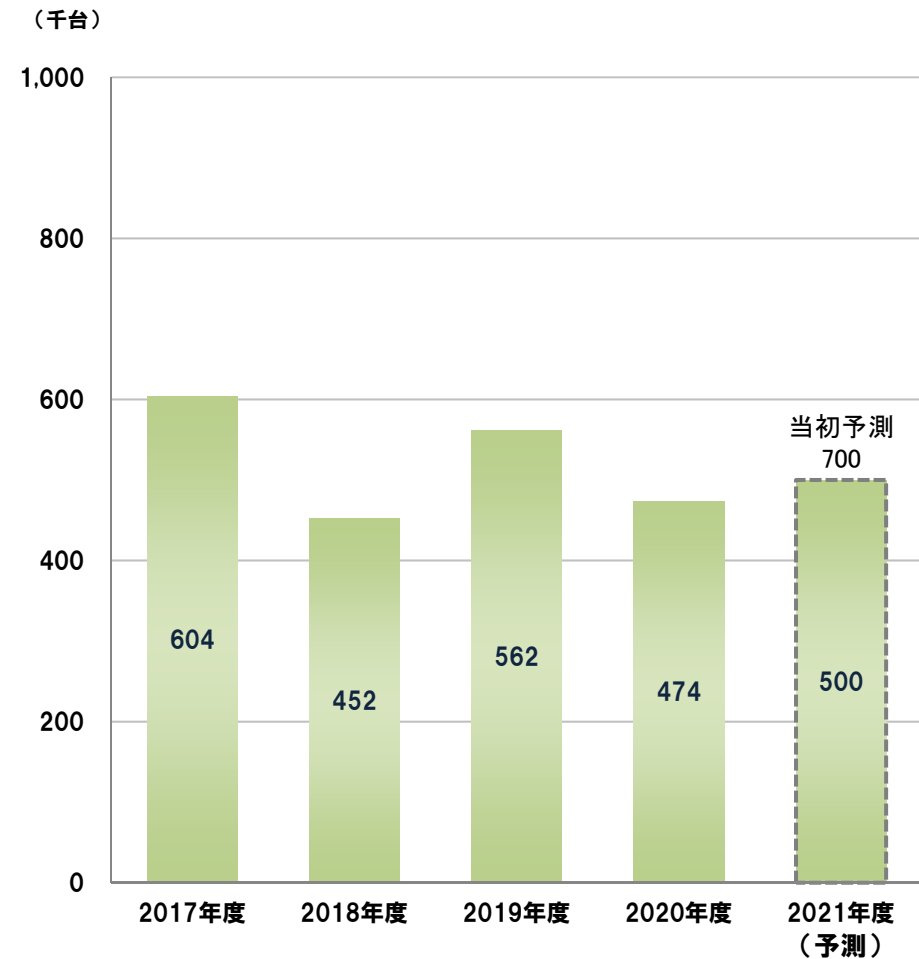
# 遊技機市場の販売台数推移



## パチンコ遊技機の世界販売台数



## パチスロ遊技機の世界販売台数



データ出所: 株式会社 藤商事「2021年版 パチンコ関連メーカーの動向とマーケットシェア」より2017年度～2020年度の実績値 ※2021年度は当社予測値

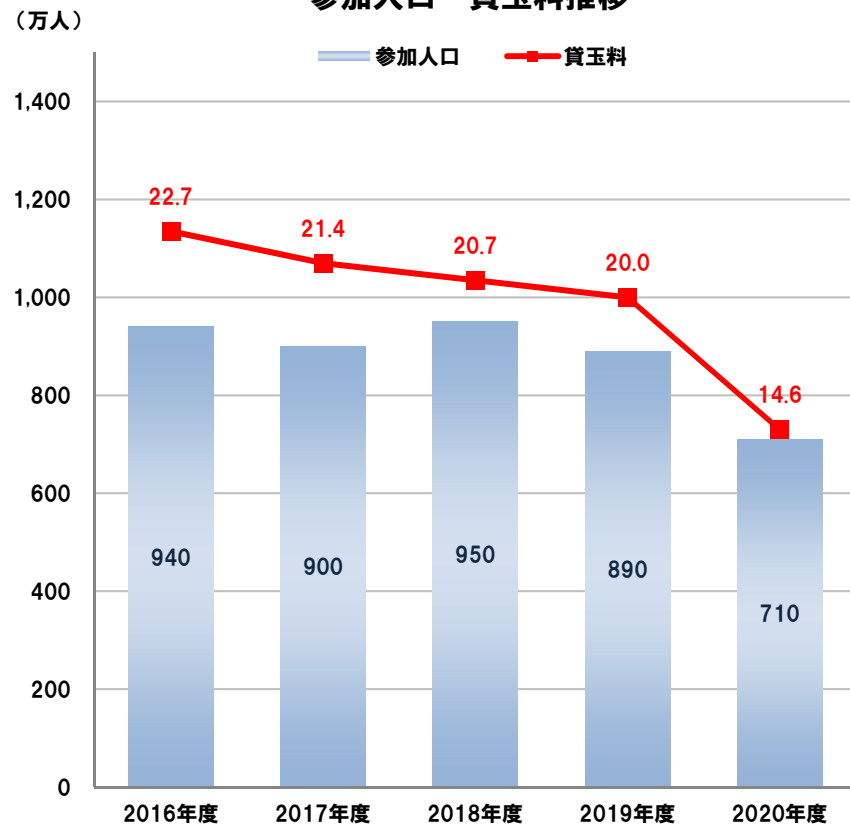
# パチンコ・パチスロ市場の推移



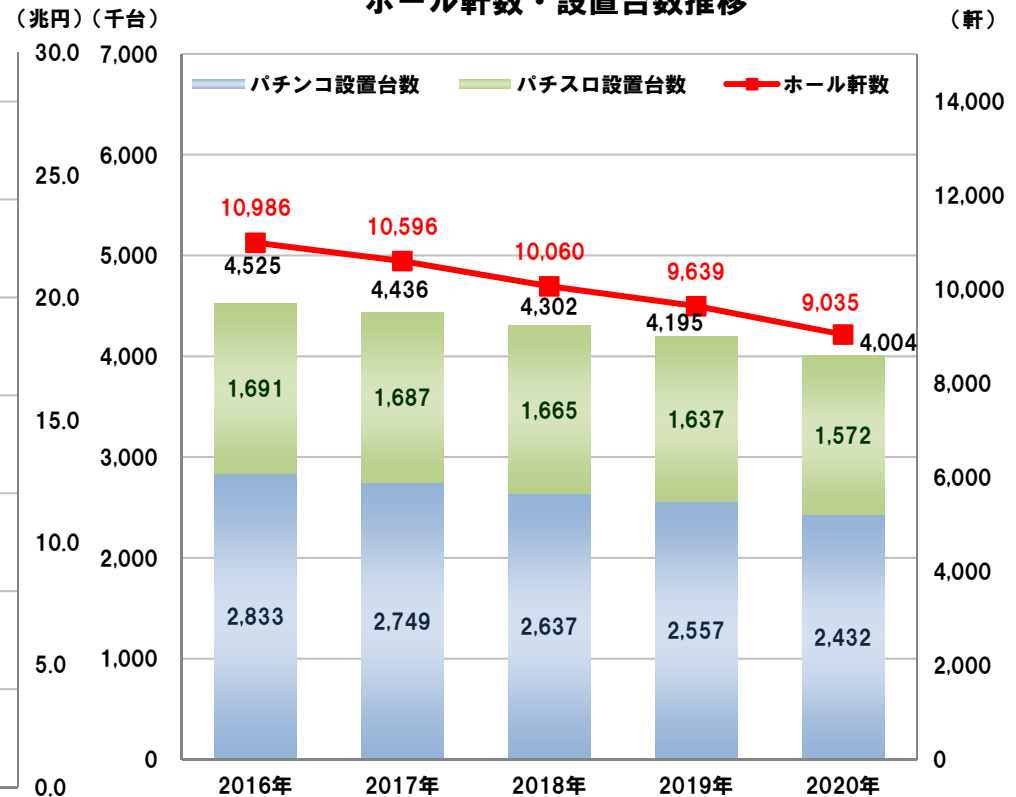
項目	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
参加人口 (万人)	940	900	950	890	710
賞玉料 (兆円)	22.7	21.4	20.7	20.0	14.6

項目	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	
ホール軒数(軒)	10,986	10,596	10,060	9,639	9,035	
設置台数 (千台)	パチンコ	2,833	2,749	2,637	2,557	2,432
	パチスロ	1,691	1,687	1,665	1,637	1,572

参加人口・賞玉料推移



ホール軒数・設置台数推移



出所：警察庁（ホール軒数・設置台数）・日生産性本部『レジャー白書』（参加人口・賞玉料）

## 4. 2022年3月期 通期連結業績計画

# 第4四半期の発売予定機種

パチンコ遊技機

藤商事



©藤商事

**Pどないやねん**  
(2021年3月下旬発売予定)

# 2022年3月期 通期連結業績計画



(販売台数は百台未満切捨て)

販売台数	2021年3月期 実績	2022年3月期 計画	対前期比 増減
パチンコ	70,500台	90,000台	+19,500台
パチスロ	0台	5,000台	+5,000台
合計	70,500台	95,000台	+24,500台

(単位:百万円)

業 績	2021年3月期 実績		2022年3月期 計画		対前期比 増減
売上高	26,927	100.0%	34,600	100.0%	+7,673
営業利益	383	1.4%	2,000	5.8%	+1,617
経常利益	486	1.8%	2,000	5.8%	+1,514
当期純利益	122	0.5%	1,400	4.0%	+1,278
1株当たり連結当期純利益	5.49円		62.51円		+57.02
1株当たり配当金	50円		50円		-
配当性向	910.7%		80.0%		-

2022年3月期の連結業績予想につきましては、昨年度から続く世界的な電子部品不足の影響を受け、販売ラインナップや第4四半期の進捗ならびに業績に対する影響も含め現在精査しております。今後、連結業績予想について修正の必要が生じた場合には速やかに開示いたします。

## ■ お問い合わせ先

**株式会社 藤商事 経営企画本部 広報・IR 室**

**TEL:06-6949-0323 FAX:06-6949-3174**

- 本資料は、当社の事業内容等をご説明するために、現時点で入手できる情報に基づき作成したものです。本資料を作成するに当たっては、正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害・問題等に関しては、当社は一切責任を負うものではありませんので、ご了承下さい。
- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、遊技機の型式試験の適合状況をはじめ、様々な要因により大きく異なる可能性があります。投資を行う際には、投資家ご自身のご判断でなさるようお願いいたします。